

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター耳鼻咽喉科頭頸部外科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 声帯内自家脂肪注入術の治療効果

[研究対象者（親権者や法定代理人、後見人を含む）] 2023年4月1日から2025年3月31日の期間、国立国際医療センター病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科において、声帯萎縮や声門閉鎖不全に対して声帯内脂肪注入術を受けられた方

[利用する診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、既往歴、生活習慣、声帯や喉頭の内視鏡所見、音声検査などカルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

声帯内自家脂肪注入術の治療効果を検証します。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないよう加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 耳鼻咽喉科頭頸部外科 医師 谷口賢新

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 耳鼻咽喉科頭頸部外科 谷口賢新

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

作成日：2025年 4月 9日

第 1.0 版